

年度「2018年度シラバス」、フォルダ「名古屋校舎-協定留学生(日本語コース)」
シラバスの詳細は以下となります。

ナンバリング			
科目名	日本語Ⅶ		
担当教員	高村 めぐみ		
対象学年		クラス	A
講義室	L704	開講学期	秋学期
曜日・時限	木2	単位区分	
科目種別		単位数	
準備事項			
備考			
テーマ	アニメを見て日本語の力を伸ばそう		
概要	<p>日本のアニメを使って、4技能を高める。クラスでは、短編アニメを中心に扱う。まずは、字幕や媒介語を使用せずに日本語で場面や状況、人間関係を把握する。その後、①あらすじを話す、②ある一場面について日本語で丁寧に描写する、③キャラクターの性格を日本語で表現する、④気に入ったセリフをディクテーションで書き取る、などの様々な課題を行いながら、日本語の表現や語彙を増やしていく。その後、状況に応じて字幕等も使いながら、物語の詳しい内容を確認し、要約や感想を言い合ったり、作文にしたりする活動を行う。</p> <p>また、コースの最後に「アニメと日本(日本人)」に関する調査発表を行うことにより、ただ単に「日本のアニメが好き」という意識から一歩踏み込んで、日本文化としてのアニメについて考察を加えることが出来るようになることを目標とする。</p>		
到達目標	<p>①海外における日本語学習の大きな動機づけの一つであるアニメを活用することにより、受講者達の積極的かつ自主的な授業展開を目標とする。</p> <p>②日本語や日本文化の理解という「インプット」だけに留まらず、日本語でのコミュニケーション活動「アウトプット」への展開。</p> <p>③教科書の日本語ではなく、アニメで日本語を学ぶことにより「生きた日本語」を身につける。</p>		
授業形態	ペアワーク、グループワークを含む一斉授業		
内容・スケジュール	<p>第1回 オリエンテーション 第2回 アニメ① アフレコ 第3回 好きなアニメの紹介、発表 第4回 アニメ① 情景描写 第5回 アニメ① 情景描写 第6回 アニメ① 内容確認 第7回 アニメ② 性格の表現 第8回 アニメ② 性格の表現 /調査発表テーマ決め 第9回 アニメ② 性格の表現 /インタビューシート 第10回 アニメ② 性格の表現 /インタビュー準備 第11回 アニメ③ 性格の表現 /インタビュー分析 第12回 アニメ③ 性格の表現 /調査発表準備 第13回 アニメ③ 性格の表現 /調査発表準備 第14回 調査発表 第15回 調査発表 / 振り返り</p>		
準備学習・事後学習	<p>・情景描写、性格の表現を使った短文作成</p> <p>・調査発表のためのインタビュー、PPT作成、口頭練習</p>		
学外授業	なし		
成績評価の方法と基準	<p>平常点(出席、授業態度を含む)25%、</p> <p>提出物、宿題 25%</p> <p>発表 50%</p>		

定期試験期間中の試験実施方法	定期試験期間中に試験は実施しない
テキスト	適宜配布
参考図書	特になし
関連する科目、履修者への要望など	授業中の積極的な発話を期待する。 受講学生の様子により、授業内容や進度変更の可能性あり。
リンク	なし